

個人投資家の9割を
負けトレーダーにさせている

5 **つ** **の** **理** **由**



～ ご挨拶 ～

この度は、トップ1%の動画講座『1億円資産家への【戦略的】お金の設計図』にご登録頂き誠にありがとうございます。

講師を務める小林良治です。

私は現在、3社のビジネスオーナーをしながら、机上の理論ではなく、勝つことに拘った、賞味期限の無い、普遍的かつ実践的なトレードメソッドをお教えするさすえトレードスクールを運営しています。

私自身、このメソッドを確立したことで、7年間週単位負け無しで勝率9割以上、年間7200 pips以上の利益を稼ぎ続け、10億単位の資産を構築することが出来ました。

今も、スクールでこのメソッドをお教えし、沢山の常勝トレーダーが育っています。

この特典は、常勝トレーダーへのプロセスを進むにあたり、とても大切なポイントをまとめたレポートになります。

実戦で勝たなければトレードで利益を上げることは出来ませんが、その前に、どんな要素が負けトレーダーを作ってしまうのか？

それは頭で理解しておかなければいけません。

トレードは、労働の一種ではありますが、世界で最も高い時給を稼ぐことの出来るビジネスでもあります。

このスキルをマスターして、資金を膨らませていけば1トレードで100万円単位の利益を上げることも十分可能です。

そんな世界に少しでも近づくために、是非、参考にして頂ければと思います。

◆著作権について

本教材は、著作権法で保護されている著作物です。
本ガイドの著作権はJapan Trader's Academyに帰属します。

書面による事前許可なく、本教材の一部、または全部をインターネット上に公開すること、流用および転売(オークション含む)することを禁じます。

本教材をあらゆるデータ蓄積手段(印刷物、電子ファイル、ビデオ、DVD、およびその他電子メディアなど)により複製、流用および転載することを禁じます。

●個人投資家の9割を負けトレーダーにさせている5つの理由とは

それでは早速、本編のお話をさせていただきます。

まず、事実として個人投資家の8～9割は負けています。

残りの2割程度は勝っているということになりますが、ある相場だけ一時的に勝っている人達も入っていますので、何年も常に勝ち続けているというトレーダーは本当に少ないです。

私の肌感覚になりますが、本当の意味での常勝トレーダーとなると、ほんの数%程度という感じですよ。

では、なぜ殆どの個人投資家達は負けるのか？

その点についてなるべく簡潔にお話ししたいと思います。

まさに昔の私（FXを始めたばかりの頃）も、9割の負け組投資家の1人でしたので、昔の自分を思い出しながら実体験としてお伝えしますが、負ける理由はいくつもあります。

【個人投資家9割が負ける代表的な理由（誤解）】

- どこかに絶対勝てる手法があるはずと聖杯探しばかりしている
- 沢山情報を集めれば勝てると思込んでいる
- 沢山勉強すれば勝てると思込んでいる
- そもそも何を学べば勝てるようになるか分かっていない
- 利益はトレード回数に比例すると勘違いしている

探せばまだまだ出てきますが、勝てない理由を集めていけばFXで勝てるようになるかという、そういうものでもないので、代表的なものだけ挙げてみました。

簡単に一つ一つ見ていきます。

1. どこかに絶対勝てる手法があるはずと聖杯探しばかりしている

私が昔住んでいたアメリカでも、今の日本でもそうですが、沢山の投資商材が売られていますよね。

派手なグラフが表示される画期的なサインツール、独自開発されたインジケーター、独自ロジックのマニュアルに塾....

一見勝てそうなロジック・ツールが沢山売られています。

しかし、、、実際は？というと勝てません。

一時的には勝てるかもしれませんが、長くは続きません。

その詳しい理由は、[特典1の『勝ち続けているトップ1%のトレーダーだけが知っている相場を支配するただ1つの法則』](#)に譲りますが、

絶対に勝てる手法があるはず！と、いろいろなノウハウやツールを探す前に、もっと大事な[相場を支配している原理原則](#)を知る必要があります。

新しく販売された手法がどうか、ツールがどうか、自動売買がどうか、、よりも遙かに大事な要素です。

これを知らないといつまでも情報に踊らされ、「また勝てなくなったから次を探さない
と・・・」「次こそは勝てるだろうか？」と、ノウハウコレクターの無限ループから抜け出す
ことはできません。

相場の原理原則に話を戻します。

FXでお金を稼ぐには、上がるか下がるかを当てなければいけないわけですが、
(上がると思ったら買って利益を出す／下がると思ったら売って利益を出す)

そもそも相場は何によって上がるのか、何によって下がるのかを知っている必要があります
よね？

答えを言ってしまうのですが、相場が上がるのも、下がるのも、
「**市場参加者の総意**」によって決まっているということです。

これは、FXだけではなくありません。株も日経225でもなんでも同じです。

そして、それは相場というものが始まってから、今現在、そしてこれからも、あらゆる金融
商品を支配していく変わりようのない、不変の法則です。

相場は「売り」よりも「買い」が多ければ上昇し、
その逆に「買い」よりも「売り」が多ければ下降します。

とても単純な話し、**多数決で動いているだけです。**

相場は、買い注文、売り注文、そのどちらか多い方に流れていきます。

それ以上でも、それ以下でもありません。

一気に「買い」が集まるところ、一気に「売り」が集まるところ、究極それさえ分かればトレードで勝つ事はできるようになります。

これがちゃんと腑に落ちると、最新の手法も、特別なサインツールも、全く意味をなさないのがよく分かります。

そんなものは、市場参加者の多くが気にも止めていないからです。

むしろ独自に開発されたツールや、まだ誰も知らない手法などを使う方が、普通に考えて、少数派になってしまう可能性がグッと高まるのが分かります。

トレードで簡単に勝つには、相場の多数派についていくことです。

これが出来れば勝てます。

では、どうすれば市場参加者の多数についていくことが出来るのか？です。

またまた答えをさらっと言ってしまうですが、

それは、最も多くの市場参加者が採用している判断基準を知ることです。

「買い」なのか「売り」なのか、市場参加者の大多数は、一体何を基準に判断しているのか？

それこそが、相場を支配している法則となります。

それを知って、自分のトレードに活用出来るようになれば？

市場参加者の判断に最も影響を与えているものを理解して、活用出来るようになれば？

もう「勝ち当たり前」になります。

誇大なことでも何でも無く、順序立てて説明すれば、誰でも腑に落ちる理論理屈がそこには存在します。

詳しくは、今回の動画講座で、順番にお伝えしていきますので、ぜひ最後までお付き合い頂ければと思います。

また、「相場を支配している法則」については、特典1でご説明していますので、そちらをご覧ください。

では次に行きます。

2, 沢山情報を集めれば勝てると思込んでいる

3, 沢山勉強すれば勝てると思込んでいる

この2つは似ている話になるので、まとめます。

私自身は、たまたま運良くコンサルティングファーム時代に、最初に派遣された先が某有名投資銀行の金融プロジェクトだったせいで、億単位の年収を当たり前に移ぐ本物のトップトレーダー達を近くで見ることが出来ましたが、普通に生活をしていて、投資で大成した人が身近にいるという人は殆どいないでしょう。

そういう状況もあって、投資の世界はあまりにもよくわからない世界になっています。

完全なブラックボックスです。

そんな状況だからこそ、沢山の誤解をしている人がいっぱいいます。

その中の一つが、「投資で勝つためには沢山の情報を集めなければいけない」という思い込みであり、「投資で勝つためには、勉強量が重要だ」という思い込みです。

日経新聞を読んで、一生懸命いろんなサイトから情報を得て、トレードをしようとする人もいますが、FXで勝つのにそんな情報は必要ありません。

株のインサイダー取引などに手を出している人は、情報が命でしょうが、普通のトレードの現場でそんなものは必要ないのです。

重要指標の発表時刻は理解している必要はありますが、基本的にチャートから読み取れる情報だけで十分です。

逆に情報を取り過ぎてしまうと、混乱し、シンプルな判断が出来なくなります。

決定的に何が相場を左右しているのか？そこだけ分かればいい。

その核となる理論理屈の「質」は重要ですが、相場変動に直接的に関係のない膨大な情報量はトレードのパフォーマンスに、投資判断に、良い影響を及ぼしません。

ノイズになるだけで、百害あって一利なしです。

勘違いされている方はとても多いですね。

それと近しいことで、

「勉強量がトレードのパフォーマンスを左右する」という考えです。

ここがトレードの難しいところなのですが、トレードは勉強量がそのまま結果に繋がるというものではありません。

誤解の無いように言うと、一定の勉強はもちろん必要なのですが、闇雲に沢山勉強しても結果は出ないということです。

10年以上投資を勉強しているけれど、負けているという人も沢山います。

トレードで最短で結果を出す勉強のやり方をお教えしますが、それは、

「**現場で勝つのに必要な知識・理論だけを徹底的に集中して学ぶ**」

ということです。

投資で勝ち続けるために必要な知識・理論は実はそれほど多くありません。

そこだけに集中して学び、練習することができれば、一気にショートカットして最短距離で常勝トレーダーに仲間入りすることができます。

普通、そこまで洗練された情報に出会うこと自体が難しいことですが、幸運にもこの動画講座とオンラインセミナーでお伝えする『水平線理論 (水平線メソッド)』は、まさに「**ここさえ勉強すれば勝てる**」という、相場の原理原則に則って、とことんまで現場で勝つことだけにフォーカスされた凝縮されたメソッドになっています。

ご都合が合えば、ぜひセミナー会場まで足を運んでください。

セミナーでしかないお話も沢山ありますし、参加特典もご用意してお待ちしています。

では、次にいきます。

4, そもそも何を学べば勝てるようになるかわかっていない

という話です。

全てにつながるのですが、そもそも何を学べば勝てるかわかっていないからこそ、多くの人は、どこかに絶対に勝てる完璧な手法がある筈だと聖杯探しをしてしまいます。

こっちのノウハウは？あっちのノウハウは？

次のノウハウはどうだろうか？

と、時間とお金（教材代と損失額）をダラダラと垂れ流し、ノウハウコレクターとなり、心身、そして、経済的にも疲れ果ててしまいます。

ただ、、安心してください。

繰り返しになりますが、この動画講座では、これさえ学べば賞味期限なく勝ち続けられる 普遍の理論についてお教えさせていただきます。

うちの生徒さん達からも言われますが、これさえあれば、もう余計な情報は一切いらないうことが腑に落ちる内容になっています。

そして、最後にお伝えしたいのはこれです。

5, 利益はトレード回数に比例すると勘違いしている

これは本当に多い勘違いです。

わかっておいて頂きたいのは、トレードするたびに我々トレーダーはリスクを取っているということです。

トレードをすればするほど、資金を失うリスクは増えるわけです。

トレードをしなければ絶対に損失を被ることはありません。
(当たり前ですけどね^^)

ある程度の回数トレードをしていて、勝ちも負けもあるのに、月単位でプラスに出来ない人のパフォーマンスを改善する簡単な方法は、トレード回数を減らすことです。

勝ったり負けたりしながら月単位でプラスに出来ていない方を見ると、余計なトレードをしていなければ利益が残り、勝ちで終わっていたというケースがかなり多いです。

スキルレベル的に、なにが余計なトレードで、何が正しい判断でのトレードだったのかの区別がつかないということもあると思いますが、トレード回数を増やすということが利益には比例しないということだけは覚えておいてください。

この価値観をきちんと持っていない人は、本当に固く勝てる「ここは！」というポイントを待つことができません。

常勝トレーダーになるには、絶対必須の価値観なので覚えておいてください。

※トレード回数を上げずに、利益を増やす方法は動画講座本編でお教えしています。

このレポートは以上となります。

今回の特典を受け、大事な核となることは動画講座本編、そして、オンラインセミナー 説明会で、さらに突っ込んでお話しさせていただきますので、ぜひそちらの方もお付き合い

いくださればと思います。

最後までお読みいただきありがとうございました。

小林良治

【おまけ】

レポート本編では、そもそも論に近い、大前提の話を主にしましたが、日々のトレードの中で出てくる現場レベルの悩み（壁）というものもあります。

今後スクールに入ってメソッドの習得をめざしていく方には参考になると思いますので、以下におまけとして書いておきます。

<トレーダーが現場で直面する悩み>

- ・勝てるメソッドを知っていてもルールを守れない（ついポチッとしてしまう）
- ・メソッドを習得する前に、自分の主観でトレードをしてしまう
- ・トレーダーとしてのマインドセットが出来ていない
- ・トレード時間を固定していない

いろいろあります^^

ここら辺の改善については、スクール入会後にサポートさせていただきますので、お気軽にご相談ください。